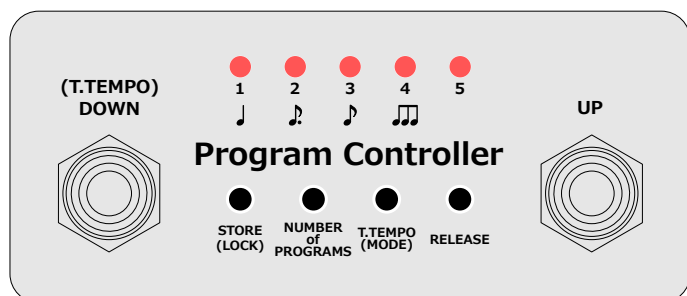


# BPFX用 プログラム・コントローラー (タップテンポ機能付) 取扱説明書



## UP/DOWN フットスイッチ (プログラムの切り替え)

UP/DOWNフットスイッチを押すと1～5までのプログラム切り替えメッセージを送信します。

※プログラムチェンジを行うと、各デバイスのコントロール(ボリューム、スイッチなど)はホールド状態となり、実際のエフェクトパラメータと切り離されます。ホールド状態を解除するにはボリュームを10%以上回転させる、スイッチを動かすなどします。またRELEASEボタンを押すと全てのコントロールのホールド状態を解除します。

## STORE(プログラムの保存)

STOREボタンを押します。LEDが点滅し始めます。フットスイッチUP/DOWNで保存するプログラムナンバーを選びます。もう一度ストアボタンを押すとプログラム・ストア・メッセージが送信されます。メッセージを受け取った各デバイスは現在のパラメータをプログラムナンバーと共に保存します。

## STORE(ボタンロック)

SOTREボタンを長押し(3秒)するとボタン(4個のタクトスイッチ)がロックされます。もう一度SOTREボタンを長押し(3秒)してロックを解除するまでボタンの押下は無効になります。

## Number of Programs

有効なプログラム数を設定します。例えばプログラム数を3に設定すると1～3の間でプログラムカウンタがループします。プログラム数は2～5の間で設定できます。

## プログラム数の設定

Number of Programsボタンを押します。LEDが点滅し始めます。フットスイッチUP/DOWNを押して点滅するLEDの数を2～5の間で設定します。もう一度Number of Programsボタンを押すと有効なプログラム数が確定します。

## T.TEMPO(タップテンポ)とは？

タップテンポはフットスイッチを2回踏んで、その時間間隔をディレイタイムとして設定する機能です。

## T.TEMPO

T.TEMPOボタンを押すとフットスイッチDOWNがタップテンポスイッチとして機能します。再度T.TEMPOボタンを押すと、元のDOWNボタンとしての機能に戻ります。

タップテンポ機能が有効である時にフットスイッチT.TEMPOを2回押すと、その間隔時間をディレイタイムメッセージとしてデバイスへ送信します。

※1回目のフットスイッチの押下から2秒で測定はタイムアウトします。

## T.TEMPOのモード

T.TEMPOには4つのモードがあり、付点8分、3連符用のディレイタイムを設定することができます。

♪ タップテンポの測定時間をそのまま送信します。

♪♪ タップテンポの測定時間 x 3/4を送信します。

♪♪♪ タップテンポの測定時間 x 1/2を送信します。

♪♪♪♪ タップテンポの測定時間 x 1/3を送信します。

## タップテンポモードの設定

T.TEMPOボタンを長押し(2秒以上)します。LEDが点滅し始めます。フットスイッチUP/DOWNを押して点滅するLEDを♪ ♪♪ ♪♪♪ のいずれかに設定します。もう一度T.TEMPOボタンを押すと有効なタップテンポモードが確定します。

## RELEASE

RELEASEボタンを押すと各デバイスのホールド状態を全て解除します。

※BPFX用プログラムコントローラーが送信するメッセージはMIDIメッセージではありません。